

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	厚木市ふれあいプラザ再整備事業	階数	地上2階地下1階
建設地	神奈川県厚木市金田字走落1155-1、1156、1157、1158、1159、1160、1160-2、1161-1、1161-3、1161-4、1162-1、1162-3、1163-1、1165-1、1166-1、1167-1、1167-3	構造	S造
用途地域	地域指定なし、防火地域指定なし	平均居住人員	460人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2022年3月28日
敷地面積	9,824 m ²	作成者	株式会社 三橋設計
建築面積	3,072 m ²	確認日	2022年4月5日
延床面積	4,610 m ²	確認者	株式会社 三橋設計



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 93% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 93%

④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	ふれあいプラザは、金田地区に位置しており、圏央道を挟んで環境センターに隣接して立地する「スポーツ及び市民交流」施設の計画。	その他 特になし。
Q1 室内環境	JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
Q2 サービス性能	0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3。	
LR1 エネルギー	BPI _m = 0.82。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率93%。
	LR2 資源・マテリアル 「躯体+軽鉄+仕上げ材」により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される